



ら び っ く La・BOOK

11月号

No.77

図書館キャラクターの名前が決まる!!



「ぽぽん」です。

■本の妖精「ぽぽん」プロフィール

- 趣味 本を読むこと、公園で遊ぶこと
- 好きなもの 太陽、水
- 好物 ミルフィーユ (本のようなケーキ)



安曇野市図書館の魅力と親しみを皆さんにもっと伝えるために、穂高在住の絵本作家まるやまあやこさんに作成していただいた図書館キャラクター。名前を募集したところ、674点の応募がありました。安曇野の豊かな自然を温かく照らす太陽のような存在「たんぽぽ」と図書館の「本(ほん)」から名付けられました。

堀金図書館のワークショップは大好評!

読書の秋にちなみ、10月20日(土)に『メモパッドつきカードケースを作ろう』のワークショップを開催しました。



入り口のラウンジコーナーで、講師の鈴木信さんが用意してくださったカラフルな表紙用の布を選び、厚紙を挟んでのり付けし、中身にメモ冊子をつけます。仕上げは、好きな動物シールをはって完成です。大人には名刺入れにもなり、子どもたちには友達とのお手紙交換にも使える、素敵一品作りのワークショップでした。コスモスの花のしおりに色塗りしたものもつくりました。

図書館は、人と本、人と人の出会いをお手伝いする場です。子育て親子向けのわくわく講座

や地域講座も開催していますのでお気軽に参加してください。

堀金図書館の地域講座

「ぞうりうことだったのか!堀金各区(村)の成り立ちを知る」

講師:百瀬 新治さん(元安曇野市豊科郷土博物館長)

日時:11月10日(土) 13時30分~15時 定員50名

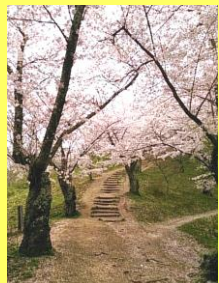
場所:堀金公民館 スタジオ2

受付:堀金図書館窓口・電話 72-3601 (時間は10~18時)

中央図書館

奮闘!調べもの日記(レファレンス)

「光城山に登りたい」



県外のお客様から、「今日、光城山に登れるでしょうか?」と、質問がありました。光城山は標高911.7m。駐車場から山頂までの標高差は約300m。登山道が整備された桜坂コースは1時間ほどで登ることができます。山頂付近では、山城跡の土塁や空堀などが見られます。この光城は、鎌倉時代、海野幸継の六男の光之六郎が築きました。海野氏の一族は、会田、塔ノ原、田沢、刈谷原にも、それぞれ築城しており、狼煙をあげて連絡を取り合っていました。現在も、山頂には火の守り神を祀った古峯神社があります。神社の前からは、北アルプスや安曇野の風景を望むことができます。遠い時代に思いを馳せながら、ぜひ登ってみてください。



<関係資料>

『安曇野里山ガイド長峰山~光城山』 森倶楽部 21

『たのしもう光城山』 楽々安曇野

『信州の山 中部上巻』 宮坂七郎/信毎書籍出版

『信州山歩き地図4』 中嶋豊/信濃毎日新聞

『安曇野市HP』…光城山 Sakura 通信

『宮坂武男と歩く 戦国信濃の城郭』 戎光祥出版

『豊科町誌 歴史編・民俗編・水利編』

『あづみ野明科の民話』 あづみ野児童文学会

『縄張図・断面図・鳥瞰図で見る信濃の山城と館⑦安曇・木曾編』 宮坂武男/戎光祥出版

10月貸出ランキング

一般書

- 1 コーヒーが冷めないうちに／川口俊和
- 2 むすびつき／畠中 恵
- 〃 ラプラスの魔女／東野圭吾
- 4 あやかし草紙／宮部みゆき
- 〃 人魚の眠る家／東野圭吾
- 6 億男／川村元気
- 〃 下町ロケット〔3〕／池井戸 潤
- 〃 人生がときめく片づけの魔法〔1〕／近藤麻理恵
- 9 素敵に日本人／東野圭吾
- 〃 青嵐の坂／葉室 麟 他多数

児童書

- 1 しろくまちゃんのほっとけーき／わかやまけん
- 2 だるまさんの／かがくいひろし
- 3 のりものつみき／よねづゆうすけ
- 〃 みずちゃぼん／新井洋行
- 5 11ぴきのねこ／馬場のぼる
- 6 となりのトトロ／宮崎 駿
- 〃 パムとケロのさむいあさ／島田ゆか

AV資料

- 1 崖の上のポニョ／宮崎 駿監督
- 2 カーズ／ジョン・ラセター監督
- 〃 コクリコ坂から／宮崎吾朗監督
- 〃 SEASONS COLOURS-春夏撰曲集-／松任谷由実
- 5 101匹わんちゃん スペシャル・エディション
／ウォルフガング・ライザーマン監督 他

明科図書館から

本のソムリエ(司書)おすすめ本

一般書

『英国パブリック・スクールへようこそ!』

表紙

石井理恵子／新紀元社
英国生まれの学校制度、パブリック・スクール。映画などで扱われることもあります。詳しいことはあまり知られていません。この本は、歴史と品格あふれるパブリック・スクールの、ミステリアスでディープな世界を紹介しています。日本の学校生活との違いに、驚くこと間違いなしです。

児童書

『こども菜根譚』

表紙

齋藤 孝 監修／日本図書センター
「菜根譚」は中国明代の名著。多難な道を進もうとする人が杖言葉を求め、そうか、そう考えるといいのか!と知恵を得てきました。現代の子どもたちに、逆境を乗り越えて生きてほしいと齋藤孝先生が中から24の言葉を選定したものです。「徳は才の主にして、才は徳の奴なり」は「才能を伸ばすよりもまずは人格を育てよう。人格は才能のご主人様」と明快な現代語訳です。大人でも読むと勇気が出てきます。

私と図書館

(30代女性)

私にとって図書館は、ビックリ箱です。
小学校に入学して図書館に初めて入ってから、私のワクワクが始まりました。面白そう、楽しそうな本がいっぱい。毎日通い、卒業する時には学年で一番本を借りたほど、本にのめり込んでいました。
しかし一時、図書館から足が遠のいた時がありました。「これ!」という本に会えなくなったのです。その時は、本屋へ行って好きな本を購入していました。
でも、安曇野市になってから、また通い始め、子どもが大きくなってからは、毎週のように借りに行きました。子どもたちには、たくさんの本と出会ってほしいです。
最近、本を読まない人が増えていると聞いて、私は残念でなりません。あんなに楽しいものを読まないなんて。難しい本はいんです。絵本からでも、自分の好きなジャンルの本から読んでみて下さい。読んでると「わあ、面白い。なんで今まで読まなかったんだろう」と、新しい発見があるかもしれません。あんなにたくさん本が借りられるんです。夢と希望に満ちています。
私は、これからも新しい発見をしていきたいと思えます。



編集・発行・お問い合わせ



- | | |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-3601 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>

※編集後記※

葉室麟が遺した『蝶のゆくへ』は、星りょう(後の相馬黒光)が主人公の歴史長編作です。
北村透谷や島崎藤村らが教師を務める明治女学校に学ぶ星りょうは、自分らしく生きたいと願い、葛藤する新時代の女性たちと心を通わせていきます。
安曇野ゆかりの、ぜひ読みたい一冊です。